

JAPAN BUILD

- 建築・土木・不動産の先端技術展 -

生成 AI が起こす 建設業の業務改革

BIM / 遠隔臨場 / 建築確認申請 / データ活用 / ロボット



AWS とは？

AWS (Amazon Web Services) は、**クラウドプラットフォーム サービス**です。



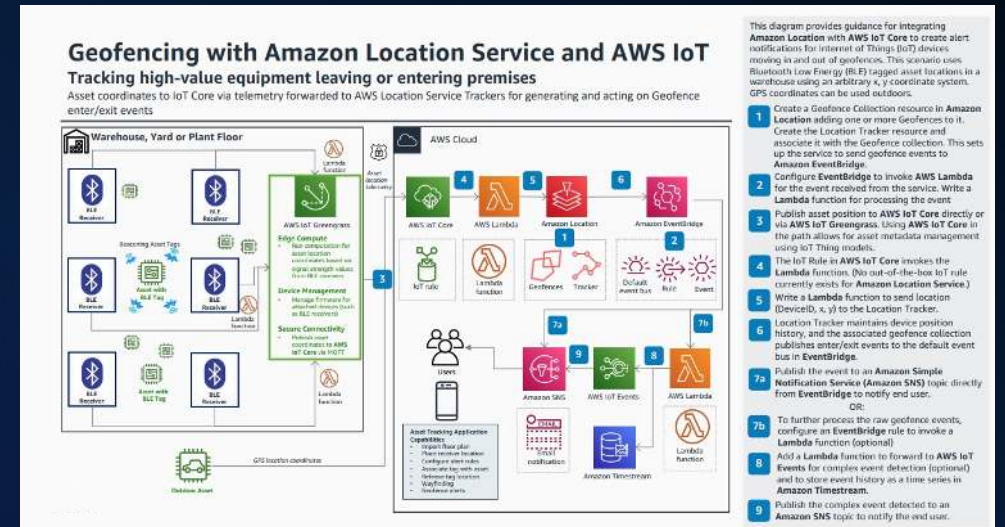
- コンピューティング、ストレージ、データベース から機械学習、AI、IoT など 最新鋭の豊富なサービスを提供し、**スタートアップから大企業まで、あらゆる規模の組織がより速く、簡単に、高い費用対効果でアプリケーションを構築・運用できます。**
- 17年以上にわたって世界中の数百万の顧客に信頼されており、軍隊や国際銀行レベルの**高度なセキュリティ基準を満たしています。**
- 極めて広範なグローバルクラウドインフラストラクチャは、**高可用性**を必要とするエンタープライズアプリケーションを実行するための推奨アプローチとして **Gartner から高い評価**を得ています。

<https://aws.amazon.com/jp/what-is-aws/>



どうやって使う？

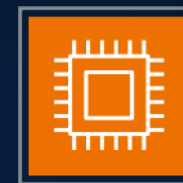
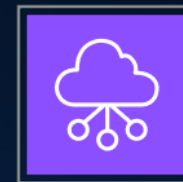
AWS が提供しているサービスや機能を組み合わせて
色々な仕組み（システム / アーキテクチャ）を作る事ができます！



想像できるものは、ほぼすべて構築することが可能！

<https://aws.amazon.com/jp/architecture/reference-architecture-diagrams/>

いやいや、無理でしょ！？と思われた方



色々勉強したり、調べたりする時間の捻出って難しいですね！

※イラストは、生成 AI（Nova Canvas）で作成しています

実は、簡単に使えるサンプル アプリケーションがあります！



次頁からは、デプロイ方法（作成方法）などをご説明します！

※イラストは、生成 AI（Nova Canvas）で作成しています

1-click デプロイ

デプロイ方法（作成方法）は本当に
簡単で、
ワンクリック
でサンプルアプリケーションを構築する事
が出来ます！！



詳細は ↓ をクリック！

<https://aws-samples.github.io/sample-one-click-generative-ai-solutions/>

☰

AWS Generative AI Solution Box

🌐

🔍

Why AWS Generative AI Solution Box?

開発に慣れていなくても、簡単に生成 AI アプリケーションを構築

⚡

Fast

: 生成 AI の様々なソリューションをワンクリックで構築

✳️

Easy-to-use

: 初心者でも効果をすぐに実感できるソリューションを厳選

🔒

Secure

: Production-Ready なセキュリティでそのまま本番利用が可能

🔧

Open-Source

: 各ソリューションはオープンソースでカスタマイズ可能

📖

Guide

: 使用方法や普及のためのガイドを併せて提供

3 Step の構築手順

1

Login AWS

AWS Account を作成し
構築用のユーザーでログイン

2

Choose & Click

使いたいソリューションを
選択
クリックして構築開始

3

Start Journey

完成の通知が来たら使用開始

※ 別途、AWS アカウントをご用意頂く必要があります

どんなサンプル アプリケーションがあるの？



Bedrock Chat
Bedrock Chat は、Amazon Bedrock を活用した多言語対応の生成 AI プラットフォームです。シンプルで使いやすいチャット機能だけでなく、テキストベース (Q&A) を活用したカスタムサポート機能、音声ストリーミング対応のチャットボット、エージェント機能によるタスク自動化をサポートしています。

AI Agent Development Code Server
AI Agent Development Code Server は、Amazon Bedrock の生成 AI を活用して、AI エージェントの開発を支援するコードエディタです。AI エージェントの開発に必要なコードを生成し、実行、デバッグ、テストを行うことができます。

Bedrock Engineer
Bedrock Engineer は、Amazon Bedrock を活用して、AI エージェントの開発を支援するツールです。AI エージェントの開発に必要なコードを生成し、実行、デバッグ、テストを行うことができます。

Customer 360 Data Fusion
Customer 360 Data Fusion は、31 社のブランドや商品の販売データを統合し、顧客の行動パターンを分析します。これにより、クロスセクタリヤブランドの成長機会を把握し、データからインサイトを導くことができます。

Review & Assessment Powered by Intelligent Documentation (RAPID)
RAPID は、生成 AI (Amazon Bedrock) を活用した業務レビューソリューションです。膨大な書類と複雑なチェックリストによる審査業務を、Human in the Loop アプローチで効率化します。

ComfyUI
ComfyUI は、ノードベースの生成 AI 画像生成ツールで、Stable Diffusion や様々なモデルを組み合わせて、高度な画像を生成できます。複雑なワークフローを視覚的に構築し、高度なプロトタイプを素早く生成したい場合に最適です。

GenAI Design Studio
GenAI Design Studio は、Amazon Nova Canvas を活用したバーチャル試着ソリューションです。アパレル業界や EC サービスにおいて、服飾デザインから実際のモデル着用撮影まで、様々なプロセスの効率化を目指します。

Generative AI Use Cases
Generative AI Use Cases は、生成 AI の様々なユースケースがあらかじめ組み込まれたアプリケーションです。生成 AI の活用をこれから社内に取り入れたい、安全かつ確実な方法で導入したい企業に最適です。

AI 営業ロールプレイ
AI 営業ロールプレイは、生成 AI を活用した営業スキル向上のためのロールプレイングシステムです。感情表現豊かな AI との音声対話を通じて、実践的な営業スキルを身につけることができます。

Langfuse
Langfuse は、オープンソースの LLM 評価プラットフォームです。生成 AI アプリケーションの性能とコストを監視し、評価、改善、デバッグを容易にします。

Diffy
Diffy は、生成 AI を利用したチャットボットやワークフローの UI で作成することが出来ます。複雑なワークフローにまたがる生成 AI の処理を、人間が監視しながら実行できます。AWS のデプロイに当たっては、diffyself-hosted-on-aws を使うことで簡単に展開できます。

ComfyUI
ComfyUI は、ノードベースの生成 AI 画像生成ツールで、Stable Diffusion や様々なモデルを組み合わせて、高度な画像を生成できます。複雑なワークフローを視覚的に構築し、高度なプロトタイプを素早く生成したい場合に最適です。

業務ですぐにお役立ていただけるアプリケーションです！

※イラストは、生成 AI (Nova Canvas) で作成しています



Generative AI Use Cases



The screenshot displays the 'Generative AI Use Cases' application interface. The left pane shows a chat window with a Python code snippet and a right pane with a title and navigation buttons.

Generative AI Use Cases

Chat/RAG Meeting Image Video

Builder

Generative AI Use Cases は、生成 AI の様々なユースケースがあらかじめ組み込まれたアプリケーションです。生成 AI の活用をこれから社内に普及するにあたり、安全かつ誰もが容易に使える環境を構築したい場合に最適です。

<https://aws-samples.github.io/sample-one-click-generative-ai-solutions/solutions/generative-ai-use-cases/>

生成 AI の色々なユースケース（使い方）をお試し頂けます！

Deploy をクリックした後は？

以下は、ご利用頂く際の最小設定をご案内しております！

① メールアドレスを入力

NotificationEmailAddress

Email address to receive deployment notifications (Example: test@example.co.jp)

ログイン情報などを送る先のメールアドレスを入力

② チェックボックスにチェック

① The following resource(s) require capabilities: [AWS::IAM::Role]

このテンプレートには、ご利用の AWS アカウントに変更を加えるエンティティにアクセスを与える可能性を持つ Identity and Access Management (IAM) リソースが含まれています。これらのリソースを個別に作成し、それぞれに最小限必要な権限を与えるかどうか確認してください。 [詳細はこちら](#)

☒ AWS CloudFormation によって IAM リソースが作成される場合があることを承認します。

③ 「スタックの作成」をクリック

キャンセル

変更セットを作成

スタックの作成

手順やパラメータの詳細は ↓ をご確認ください！

<https://aws-samples.github.io/sample-one-click-generative-ai-solutions/solutions/generative-ai-use-cases/>

「スタックの作成」をクリックした後は？

自動でサンプルアプリケーションを作成していますので、しばらくお待ちください！

① 作成中にメールが届きますので「Confirm subscription」をクリックしてください

You have chosen to subscribe to the topic:

arn:aws:sns:ap-northeast-1:

To confirm this subscription, click or visit the link below (If this was in error no action is necessary):

[Confirm subscription](#)

Please do not reply directly to this email. If you wish to remove yourself from receiving all future SNS subscription confirmation requests please send an email to [sns-opt-out](#)

手順やパラメータの詳細は ↓ をご確認ください！

<https://aws-samples.github.io/sample-one-click-generative-ai-solutions/solutions/generative-ai-use-cases/>

「 Confirm subscription 」をクリックした後は？

作成が完了すると、ログイン情報が記載されたメールが届きます！

① Amazon Bedrockでモデルアクセスを有効化してください（有効化されていない場合）

Important Next Steps:

1. Please enable model access on Amazon Bedrock:

<https://us-east-1.console.aws.amazon.com/bedrock/home?region=us-east-1#/modelaccess>

2025年6月15日より、すべてのAmazon Bedrock 基盤モデルへのアクセスはデフォルトで有効化。
Anthropic モデルについては、初回利用時にユースケースの詳細を提出する必要がある場合があります。

② メールに記載された Login URL にアクセスし、Username と temporary password（別メールで送付）を使ってログインしてください

Login URL: <https://cloudfront.net>

User Credentials:

Username: _____

Note: Temporary password has been sent to your email address by AWS Cognito. You will be required to change your password on first login.

注意：temporary password の最後のピリオド「.」は不要です

モデルアクセスの有効化につきましては↓をご確認ください！

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/bedrock/latest/userguide/getting-started.html

ログインした後は？

生成 AI の色々なユースケースをお試し頂けます！

ユースケース (生成 AI)

- ホーム
- チャット
- AgentCore Experimental
- Agent Builder Experimental
- 音声チャット
- 文章生成
- 要約
- 議事録生成
- 執筆
- 翻訳
- Web コンテンツ抽出
- 画像生成
- 動画生成
- 映像分析
- ダイアグラム生成

ビルダーモード

aws ではじめる生成 AI

試す をクリックすることで、各ユースケースを体験できます。

ユースケース一覧

チャット

LLM とチャット形式で対話することができます。細かいユースケースや新しいユースケースに迅速に対応することができます。プロンプトエンジニアリングの検証環境としても有効です。

試す

AgentCore

AgentCore チャットは Bedrock AgentCore で作成したさまざまな Agent を利用する機能です。

試す

音声チャット

音声チャットでは生成 AI と双方向の音声によるチャットが可能です。自然な会話と同様、AI の発言中に割り込んで話すこともできます。また、システムプロンプトを設定することで、特定の役割を持った AI と音声で会話することもできます。

試す

文章生成

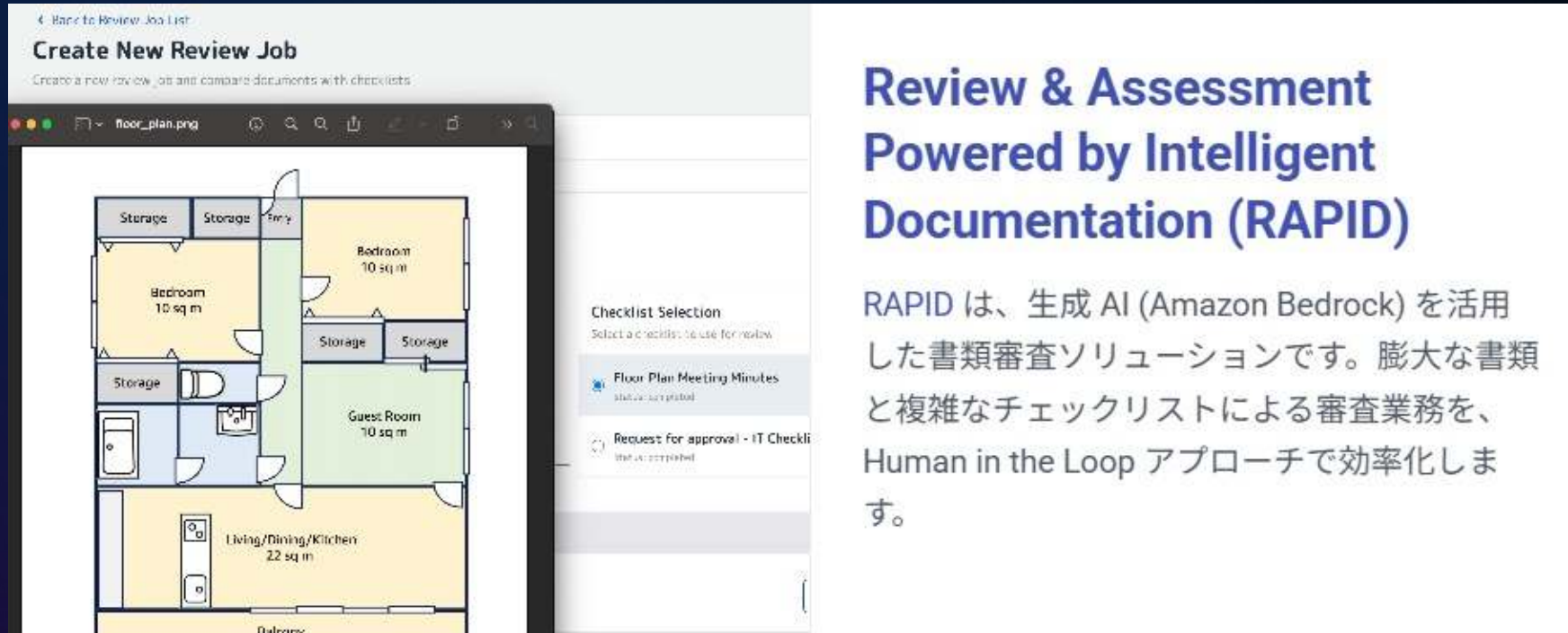
あらゆるコンテキストで文章を生成することは LLM が最も得意とするタスクの一つです。記事・レポート・メールなど、あらゆるコンテキストに対応します。

試す

ユースケースの試し方につきましては ↓ をご確認ください！

<https://catalog.workshops.aws/generative-ai-use-cases-jp/ja-JP/use-application/chat>

Review & Assessment Powered by Intelligent Documentation (RAPID)



Review & Assessment Powered by Intelligent Documentation (RAPID)

RAPID は、生成 AI (Amazon Bedrock) を活用した書類審査ソリューションです。膨大な書類と複雑なチェックリストによる審査業務を、Human in the Loop アプローチで効率化します。

<https://aws-samples.github.io/sample-one-click-generative-ai-solutions/solutions/rapid/>

生成 AI が書類審査（書類のチェック）をしてくれます！

Deploy をクリックした後は？

Generative AI Use Cases の手順と同じです！

サインインの画面でアカウントを作成してください

サインイン

アカウントを作る

ユーザー名

メールアドレスを入力

パスワード

パスワードの確認

アカウントを作る

✓ チェックリスト

審査

ツール設定

プロンプト管理

yowat@amazon.co.jp

ログアウト

日本語

Version: v1.14.0

✓ チェックリストセット一覧

チェックリストセットを管理します

+ 新規作成

情報: チェックリストセットがありません。

書類審査の試し方につきましては  をご確認ください！

<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/aws-summit-2025-japan-cre-booth-and-sessions/>

ちなみに、すぐに使う事ができるサービスもあります！

Amazon Quick Suite

業務の質問に素早く答え 行動に転換するエージェント的なチームメイト



Amazon Quick Suite とは、生成 AI を活用した包括的なビジネスプラットフォーム
機械学習の専門知識を必要とせず、多様なデータソースに接続し、インタラクティブな
ダッシュボードを作成したり、AI エージェントによる高度な自動化を達成できます

Amazon Quick Suite につきましては、↓でご紹介しております！

<https://www.youtube.com/watch?v=km0Rnbrt0R0>



AWS は少し分かります！と思われた方



GitHub にもサンプルアプリケーションを公開しています！

※イラストは、生成 AI（Nova Canvas）で作成しています

生成 AI による技能継承支援

アラート解決する

OPEN
MEDIUM

アラートID:
1c29eb2c-73d9-4e81-88c9-b60e3efe7a8f
発生日時:
2025/11/18 10:57:08
名称:
現場問い合わせ
詳細:
現場Bからの問い合わせ。
クローズした日時:
コメント:

コンタクト先
ビデオ通話を開始します
選択... 追加する

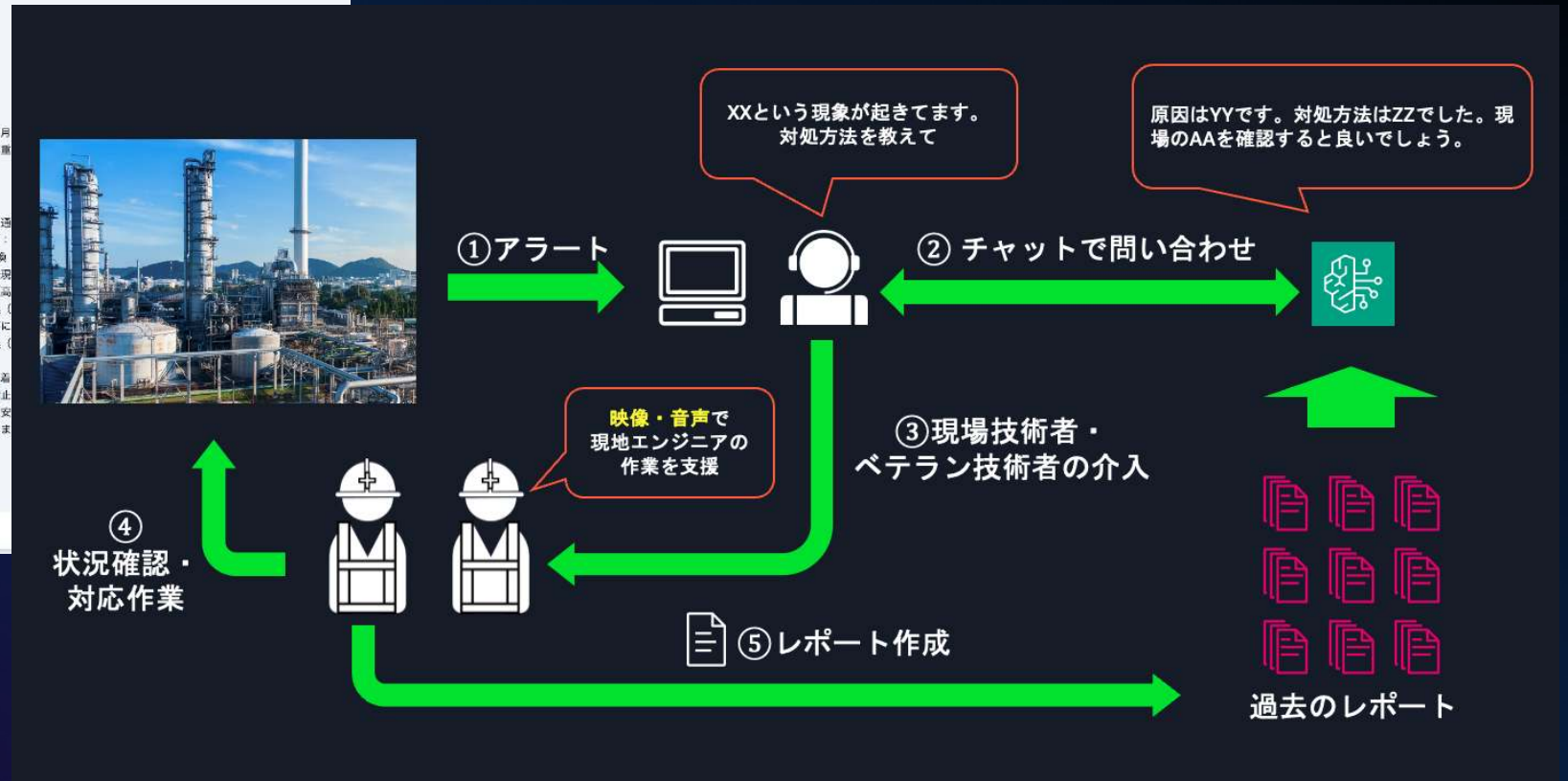
ビデオ通話の記録

現場監督の毎月下旬の定期作業

現場監督の毎月下旬（25日～月末）の定期作業は以下の通りです：
主な定期作業：
翌月の工程確認
発注予定の確認
翌月の重点管理事項の決定 [1]
事務処理関連：
出来高の確認
請求書の発行
支払処理 [2]
日常的な管理業務：
作業日報の記入
翌日の準備確認
関係各所との調整 [3]
これらの作業を通じて、翌月
の作業確認と発注予定の確認は重

保護員の交換周期

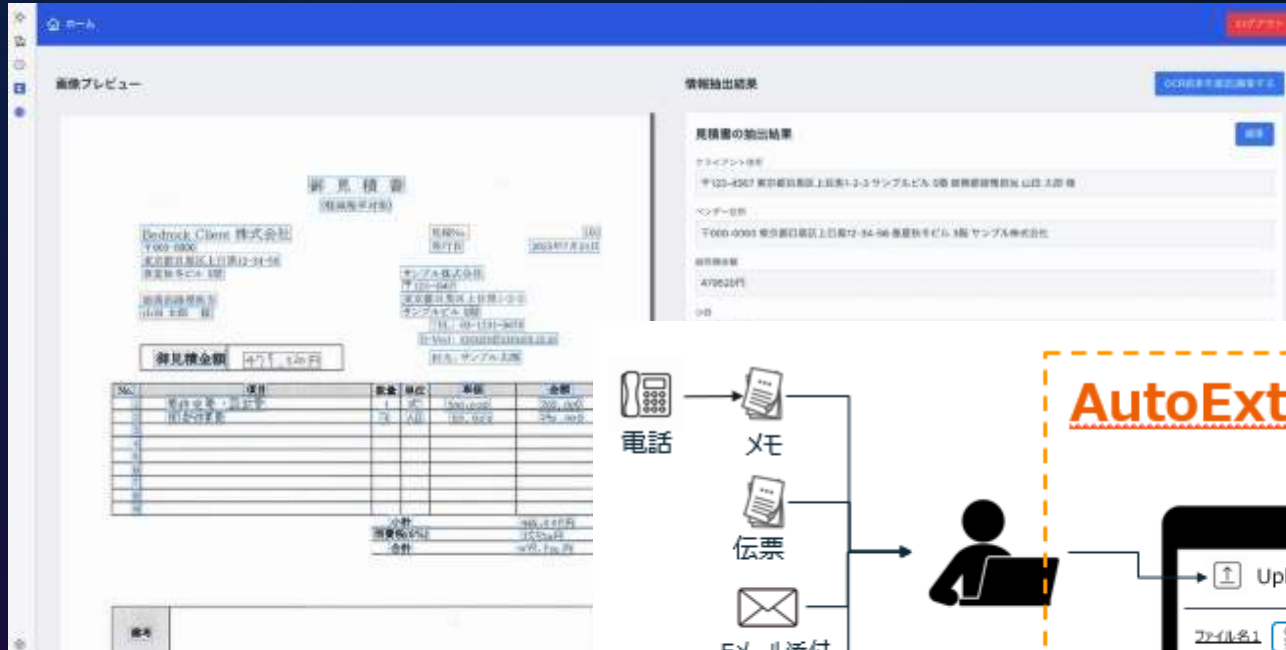
保護員の交換周期は以下の通り
必須装備品とその交換周期：
ヘルメット：3年ごとに交換
安全靴：劣化時に交換（全履
安全靴：毎年点検が必要（高
保護メガネ：破損時に交換（必要に
手袋：破損時に交換（必要に
反射ベスト：破損時に交換（
注意事項：
ヘルメット・安全靴の未装着
高所での安全帯未装着は禁止
これらの保護具は作業員の安
全を確保する必要があります



詳細につきましては↓をご確認ください！

<https://github.com/aws-samples/knowledge-transfer-by-genai/>

データ入力業務のアシスタント（AI-OCR ソリューション）



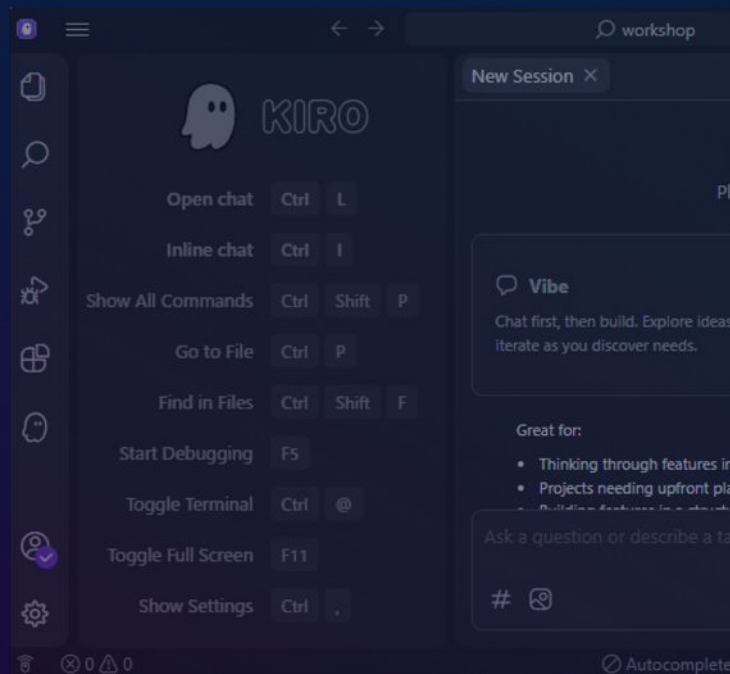
このプロジェクトは現在開発途中です。大幅な実装変更の可能性があります。近日中に公開予定の v0 バージョンのリリースをお待ちください。



詳細につきましては↓をご確認ください！

<https://github.com/aws-samples/sample-auto-extract-ai-ocr-app>

自分達で作れます！と思われた方



AWS で作成できるソリューションの一例をご紹介します！

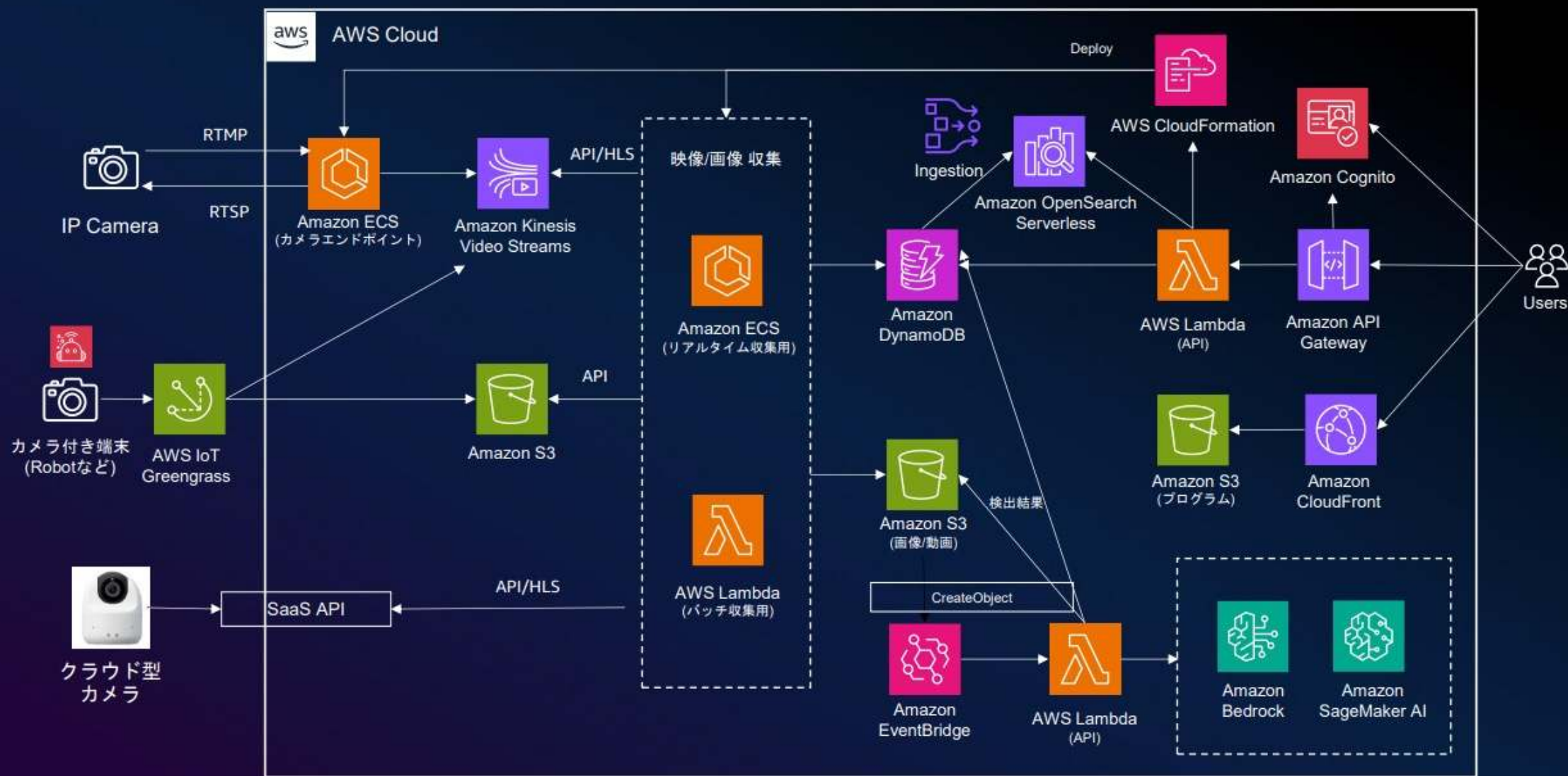
※イラストは、生成 AI（Nova Canvas）で作成しています

監視映像データの利活用 (CEDIX)

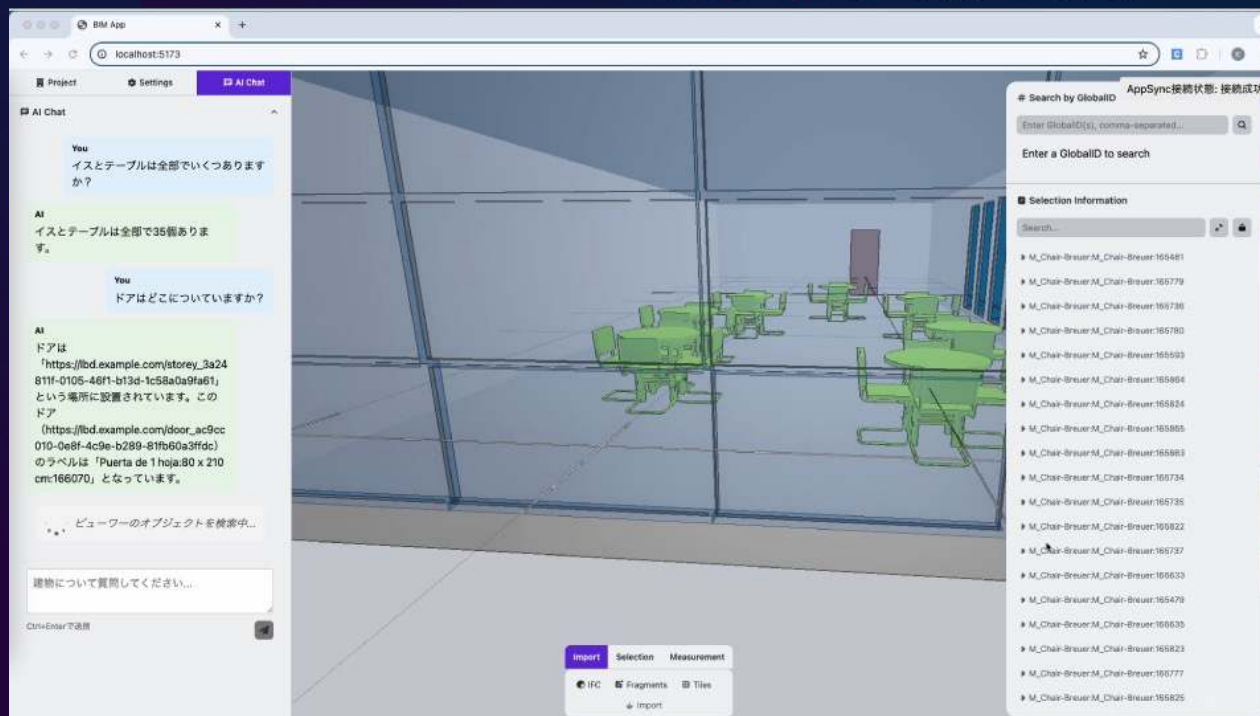
現場の多様な監視カメラ映像をクラウドに集約し、AI による高度な解析と洞察を提供することで、**現場 DX を強力に推進**する拡張性の高いプラットフォームです。



CEDIX のアーキテクチャ（構成図）

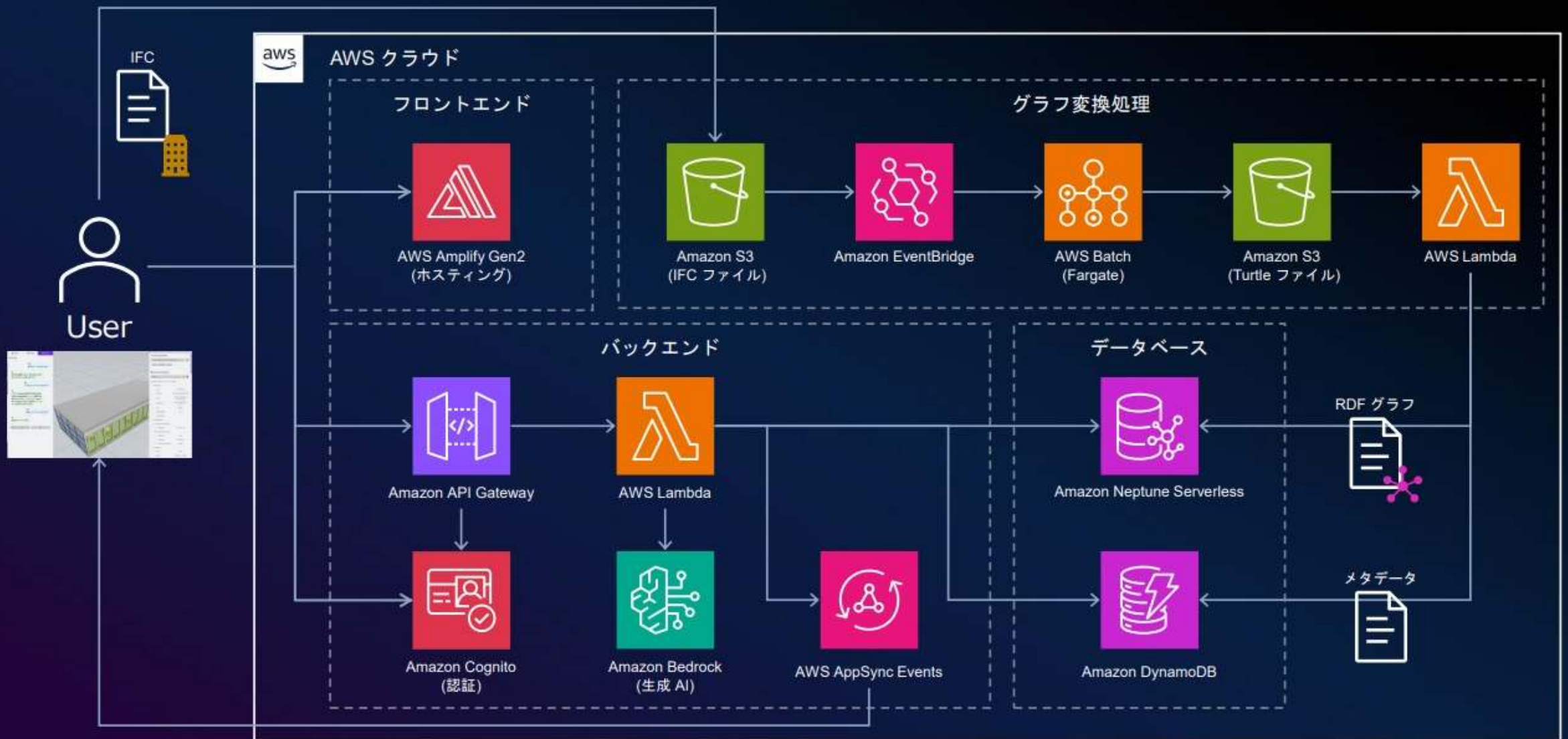


生成 AI と グラフデータベース を活用した建物情報の管理 (IFC Viewer with GraphRAG)



- **専門知識不要**
 - 誰でも簡単に BIM データから情報を取得
- **どこからでもアクセス可能**
 - ライセンス不要、ブラウザ経由
- **BIM ソフト間の差異を吸収**
 - IFC をベースにする
- **部材の関係性を含めたデータ取得を実現**
 - グラフデータベースで大量のデータを効率的に管理
- **リアルタイムにデータを共有、分析可能**
 - IFC のアップロードからデータベースのロードまで全て自動化

IFC Viewer with GraphRAG のアーキテクチャ（構成図）

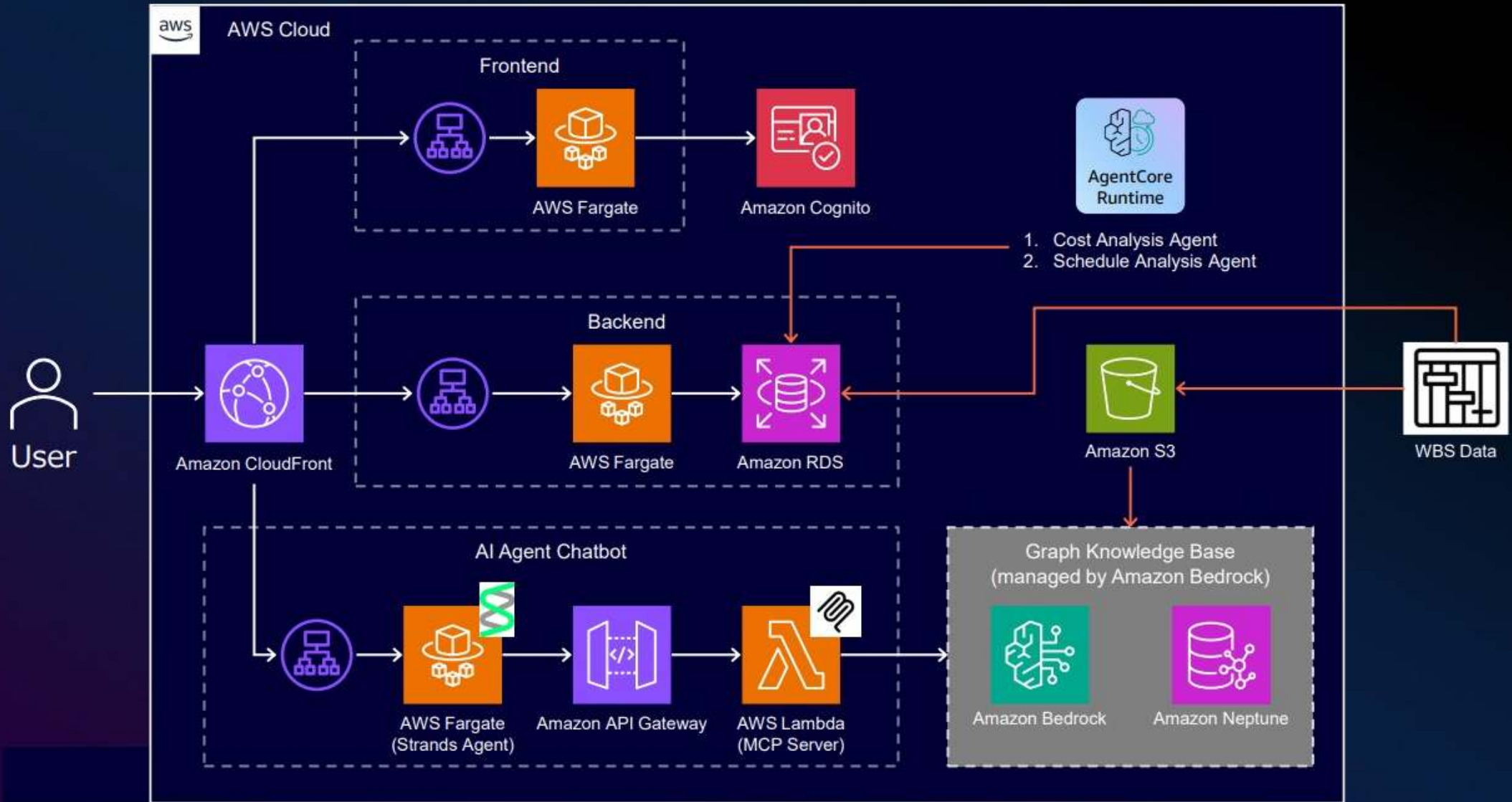


Project Management Information System

Agentic AI・クラウド・BIMを活用したプロジェクト マネジメント ソリューション



PMIS のアーキテクチャ（構成図）



誰かに頼めないものかね・・・？と思われた方



AWS パートナーがご支援いたします！

※イラストは、生成 AI（Nova Canvas）で作成しています

AWS パートナーのご支援

一時的なニーズ

恒常的なニーズ

開発リソース/専門性

- 新しいことをやりたいが、どのサービスを使えばいいかわからない。あるいは詳しい人がいない
- 技術負債を解消したいがそこに充てるリソースがない

柔軟な技術相談

- AWS サポートには非加入、あるいはデベロッパーサポートに加入している。
- 個別具体的な開発課題について相談したいが機会がない。
- 自社システムのノウハウがある

クラウド利用の最適化

- インスタンスや構成を見直す余裕やリソースが無い。
- RI/SP をどのように買うのかを含めたコスト最適提案
- AWS サービスやサポートをビジネスに即して効率的に利用したい。

喫緊の開発課題が無いケースでも、技術相談やコスト削減ニーズの観点で、リセールサービスの利用からシステム開発まで、AWS パートナーを活用されているお客様が多くいらっしゃいます。

AWS パートナーにつきましては↓をご確認ください！

<https://partners.amazonaws.com/jp/>



ソリューション開発の選択肢

内製から AWS パートナーに依る支援まで

難度：低

難度：高



他にも、コストや期間などの検討軸がございますが
AWS であれば色々な選択肢からお選び頂けます！！

展示ソリューションなどの資料について

AWS ブログからダウンロードが可能です！

Amazon Web Services ブログ

生成AIが起す建設業の業務改革

生成 AI 仕事に取り入れられていますか？
改善の気づきとなるソリューションを展示しています。

- ✓ 生成AIでロボットの運用を楽に
- ✓ 遠隔臨場×デジタル技能継承
- ✓ 設計図書のAIレビュー
- ✓ エージェントAI時代のBIM/データ活用



【開催予告】 JAPAN BUILD TOKYO 建設DX展への出展お知らせ

by Kazunari Ito | on 05 12月 2025 | in Events, General | Permalink | [Share](#)

2025 年 12 月 10 日からの 3 日間、JAPAN BUILD TOKYO ー建築・土木・不動産の先端技術展ー「建設 DX 展」にてソリューション展示を行います。

昨年に引き続いて出展し、今年はさらに規模を拡大。4 つのテーマで生成 AI を活用した業務改革の具体例をご紹介します。

- ・ 物理世界とデジタルをつなぐ AI ロボット
- ・ 遠隔臨場×デジタル技能継承
- ・ 設計図書の AI レビュー
- ・ エージェント AI 時代の BIM 活用

実際に動くデモンストレーションをご覧いただきながら、みなさまの現場が抱える課題や DX の取り組みについてお話しできることを楽しみにしています！

<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/japan-build-tokyo-cre-booth-and-sessions/>

↑ 是非ご確認ください！！ ↑

Thank you!

